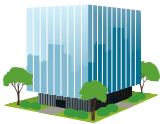


# 肝炎の重症化予防対策



ステップⅡ「受診」

肝炎対策の推進



ステップⅠ「受検」



ステップⅢ「受療」



流れ

政策対応

平成27年度等予算(207億円)

肝炎ウイルス検査未受診者

肝炎ウイルス検査の受検 **受検**

肝炎ウイルス陽性者

医療機関において  
初回精密検査の受診 **受診**

経過観察者  
抗ウイルス療法非適応者

抗ウイルス療法  
適応者

医療機関において  
定期検査の受診

- ・治療適応の早期判断
- ・肝がんの早期発見
- ・生活指導による病態改善

**受療**

抗ウイルス療法  
による治療

検査による早期発見

- 検査体制の整備
- 検査の実施,費用助成
- 個別勧奨の実施

陽性者の受診促進

- 受診勧奨
- 費用助成  
(初回精密  
・定期検査)

早期の治療介入

- 肝炎医療費助成

住民税課税年額 235,000円以上  
2万円/月  
住民税課税年額 235,000円未満  
1万円/月

肝炎ウイルス検査 29億円

- ・都道府県による肝炎ウイルス検査
- ・市町村による健康増進事業(肝炎ウイルス検診)

国民に対する正しい知識普及 2億円

- ・知って肝炎プロジェクトの推進
- ・市民公開講座や肝臓病教室の開催

重症化予防の推進 5億円

- ・初回精密検査費用、定期検査費用の助成
- ・陽性者のフォローアップの実施

肝炎医療費助成 121億円

- ・B型・C型肝炎の抗ウイルス療法に対する助成

研究の推進 44億円

- ・肝炎に関する基礎・臨床・疫学研究の推進

肝炎の重症化予防(肝がんリスク低減)